

☆☆東京民医連☆☆ 薬害根絶の会 news

2013年9月25日発行 No.46

8月23日『薬害根絶デー』 & 24日『民医連のつどい』ダイジェスト！！



23日 薬害根絶デー★

薬害被害者の声を聞こう・・・

＊肝炎のワークショップ（WS）では
薬害はその日から、その人の人生を全く違うもの
に変えてしまうんだ。

＊HPV ワクチン被害のWS では
16 歳の子に突然の激痛が襲いかかる。被害の
実態に向き合ってほしい！ 国も、そして医者も。

暑さは例年より少し和らいでいた。
でもリレートークでの思いは和らげるこ
とは到底できない！
厚労省の皆さんも薬の被害を繰り返した
くないって思いがあるでしょ！
この訴えをきちんと心に刻んでくださ
い！ そんな思いが飛び交った。



イラスト提供 「web サイト赤ずきんちゃんの散・歩・道」



銀座で団扇を配っていたら、身
内を肝炎で亡くされたという方
から声をかけられた。
薬害根絶デーのことを少し話す
ことができた。



24日 民医連のつどい★

講演「サリドマイド薬害被害の実相、医薬品
のインターネット販売について」
公益財団法人いしすえ 増山ゆかり事務局長

サリドマイド 被害者の増山ゆかりさんからの自身のお話しを聞いた。
「薬害は人災」である、という構造的な問題と、専門職である薬
剤師への大きな期待に引き締まる思いを感じる講演だった。サリド
マイド 発売時にも「夢の新薬」と騒がれていた事を聞くと、どこか
で聞いた言葉で、何年たっても同じ事が繰り返されていると改め
て思い知らされた。また、上肢欠損という症状に目が向きがちで、
症状の本質は血管新生障害である事は改めて認識しないといけ
ない。こういった事実を少しでも知ってもらうための努力をして
いこうと思う。

「24 日は薬害根絶デーです」と言いながら団扇を配る。一人でも多
くの人の耳に残らないかな・・・手に取った団扇を眺めないかな・・・
薬害根絶デーは、薬害のことを知ってもらうチャンスデーです。
来年もたくさんの仲間と再開したいですね。